

榎橋渡 ワタシ 政治家。明治二十五年二月二十一日福岡縣久留米生れ、
昭和四十八年十一月十七日歿（一九〇一—七三）。高等小學校卒業後炭坑夫
五年、大正九年上京、十二年獨學で辯護士試験に合格して開業。十五
年ソラソン大留學、昭和六年東京市顧問、十七年所謂聲譽選舉に非推薦
で當選。戦後内閣法制局長官、國務相、運輸相歴任。二十六年武州鐵
道汚職事件で有罪となる。戦中戦後の混亂期に活躍し、怪物への異
名がもつた。

著書 『學生と政治』（佐野學・岩淵辰雄・赤神良讓合著、昭和二十）
年二月二十日竹井書房）、『ブルジョアの女』（昭和二十二年五月二十
日國際出版株式會社）、『吾が祖國への愛』（昭和二十二年七月二十
日丹頂書房）、『日本國憲法制定の経緯とその実情』（清瀬一郎・重
光葵・若田均・古井善實合著、昭和二十九年六月五日印刷、改進黨政
策委員会・改進黨憲法調査會「憲法調査資料」）等。

